「荒尾ウェルビーイングスマートシティ」 実行計画　（荒尾市／南新地地区）

人口のさらなる減少、少子高齢化、医療・介護給付費増加など、荒尾市の社会問題に対して、進行中の**南新地地区ウェルネス拠点整備事業（競馬場跡地の再開発）と連携**しながら、**ウェルビーイング（心身ともに健康で幸せな状態）**のコンセプトに基づく各種スマートシティサービスを実装することにより、**人がつながり幸せをつくる快適未来都市**を実現する。

目標

人がつながり幸せをつくる快適未来都市

1. 切れ目のない充実した子育て環境をつくる
   - 荒尾市で子育てをしたいと思う市民の割合　[R1]65.3% → [R7]70.0%
   - 合計特殊出生率　[R1]1.95 → [R7]2.0
2. 誰もがつながりを持ち健康でいきいきとした暮らしをつくる
   - 平均自立期間　男性：[R1]78.9年 → [R7]79.5年　女性：[R1]83.8年 → [R7]84.4年
   - 何らかの地域活動に参加している市民の割合　[R1]42.1% → [R7]75.0%
3. 雇用の確保と所得の向上で安定した暮らしをつくる
   - 市内の従業者数　[H28]15,011人 → [R6]15,000人
   - 1人あたりの市町村民所得　[H29]2,188千円 → [R5]2,257千円
4. あらおファンを増やすとともに、移住しやすい環境をつくる
   - あらおファンの人数　[R1]1,170人 → [R7]3,000人
   - 本市への転入者数　[R1]1,750人 → [R7]2,000人
5. 先進的で持続可能なまちをつくる
   - 荒尾市が暮らしやすいと感じている市民の割合　[R1]71.8% → [R7]80.0%
   - 居住誘導区域内人口密度　[R1]43.1人/ha → [R7]42.3人/ha

取組概要

さりげないセンシングによる日常人間ドック、再生可能エネルギー・蓄電池・EVの連携制御による**エネルギーの地産地消**、オンデマンド相乗りタクシーなどの**自治体MaaS**、及び個人データを安心安全に利活用できる**パーソナルデータエコシステム**による横串連携など、多様な先進技術の導入により、住民が最先端の**ウェルビーイング（心身ともに健康で幸せな状態）を享受できる快適未来都市**にする。また、南新地地区を**リビングラボ**と位置付け、**ニューノーマル時代の新サービス創出拠点**を目指す。

荒尾市民・来訪者・地域事業者

＜荒尾ウェルビーイングスマートシティ＞　ウェルビーイングのコンセプトに基づく各種スマートシティサービスを創出し、荒尾市に実装するためのプロジェクト

- **ヘルスケア**
  - **さりげないセンシングと日常人間ドック**
    「日常の計測→健康に関する分析→自身/家族と共有」のコンセプトをベースにした健康寿命延伸に繋がる各種ヘルスケアサービス
  - ⋮
- **エネルギー**
  - **エネルギーの地産地消**
    太陽光パネル/蓄電池/EVの連携制御による再生可能エネルギー利活用マネジメントサービス
  - ⋮
- **モビリティ**
  - **自治体MaaS**
    AIとスマホの活用により運行の効率化を実現したオンデマンド相乗りEVタクシー（地域で発電した電力を利用）
  - ⋮
- **防災・見守り**
  - **顔認証による避難所逃げ遅れ管理・行動見守り**
    避難行動要支援者の避難状況確認など、避難者にとって安全安心な環境づくり。児童の登下校状況をリアルタイムに把握できると共に、不審者検知
  - ⋮
- **＋α**　…

データ利活用

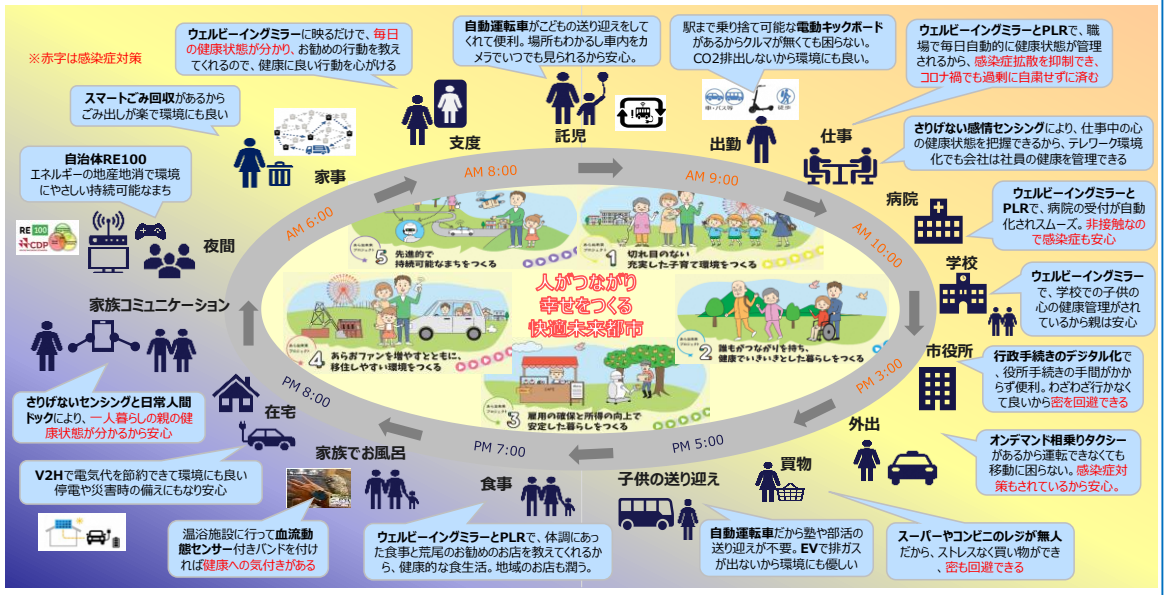
- **行政手続きのデジタル化**　スマホアプリを用いた乳幼児健診手続き 等
- **パーソナルデータエコシステム**　パーソナルデータの安心安全な利活用によるマッチング促進・各種サービス質向上 等
- **生体認証の都市OSへのシステム連携**　顔情報を共通機能・共有データとすることで、一度の顔情報登録で複数のサービス利用を可能とする　…

連携

＜南新地地区ウェルネス拠点＞　南新地地区にてR6年の街びらきに向け施設開発を検討中の土地区画整理事業で、各種スマートサービス実装の中心拠点にしていく想定

道の駅 ／ 温浴施設 ／ 子育て支援施設 ／ アウトドア施設 ／ 住宅 ／ 公園

将来像



体制

あらおスマートシティ推進協議会

＜正会員＞
- 荒尾市
- JTB総合研究所
- 三井物産
- 有明エナジー
- グローバルエンジニアリング
- NTTドコモ
- NECソリューションイノベータ
- UR都市機構

＜アドバイザー会員＞
- 東京大学
- COI東北拠点(東北大学)

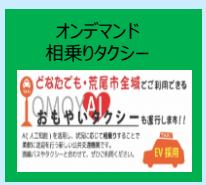
＜サポート会員＞
- ITID

スケジュール

2020年度実装

- エネルギーの地産地消（PV＋蓄電池）

- オンデマンド相乗りタクシー



2022～2023年度実装

- 行政手続きのデジタル化（乳幼児健診手続き 等）

2023～2024年度実装

- さりげないセンシングと日常人間ドック

- パーソナルデータエコシステム